

所属 中国学科	職名 教授	氏名 下地 早智子	大学院における研究指導担当資格の有無 (有)		
I 教育活動					
教育実践上の主な業績		年月日	概 要		
1 教育内容・方法の工夫 (授業評価等を含む) ① ビデオ・DVD など映像教材を用いた授業 ② 時宜にかなった報道等の中国語による視聴 ② 小テストの実施		~2016年 ~2016年	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の講義の導入にビデオ・DVD の映像を用いて視聴覚から中国語の刺激を与え、その日の講義内容への関心を高めるようにしている。 ・講義の週に話題になったニュースやトピックが中国でどのように報道されたかを映像で見せるようにしている。 ・前回の講義内容に関して毎回小テストを行い、自主的な復習を促している。 		
2 作成した教科書、教材、参考書 ① 学部研究指導の中国語文法概説プリント ② 大学院修士課程中国語学研究の課題導入資料		~2016年	<ul style="list-style-type: none"> ・①については、中国語文法について、特に日本語との対照を視野にいたした全体像が掴めるようプリントを作成している。また、毎回の講義で学生から示された疑問点については、その次週の講義で説明のプリントを作成、配布している。 ・②については、年度毎のテーマについて、基本となる先行研究をまとめ、問題点が明確になるような導入資料を作成している。2016年に関しては、日本語と中国語のヴォイス表現、時空間メタファーに関する資料を作成した。 		
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等		特にありません。			
4 その他教育活動上特記すべき事項 ・学部研究指導で共同研究報告書を発行		2012年 2013年 2014年 2015年 2016年	<ul style="list-style-type: none"> ・学部研究指導の履修者の研究成果を冊子にまとめ、研究報告書を作成している。この報告書は、2006年度の第1号から毎年作成している。 『中国語と日本語、「らしさ」をつくるニュアンス』 第6号 『日本語と中国語の「気持ち」を表す文法』 第7号 『「例外」は例外か?』 第8号 『比べて分かる似たものどうしの使い分け』 第9号 『くらべて分かる似た者どうしの使い分け その2』 第10号 		
II 研究活動					
著書・論文等の 名 称	単著・共 著の別	発行または発表の年月 (西暦でも可)	発行所、発表雑誌 (及び巻・号数)等の名称	編者・著者名 (共著の場合のみ記入)	該当頁数
著書					

日本語複文構文の研究	共著	平成 27 年 1 月	東京：ひつじ書房	益岡隆志、大島資生、橋本修、前田直子、丸山岳彦 編	591 頁～616 頁
現代汉语的历史研究	共著	平成 27 年 3 月	杭州：浙江大学出版社	远藤光晓、石崎博志 編	167 頁～173 頁
論文					
“V着”と「Vテイル」「Vナガラ」「Vテ」	任鷹氏との共著	平成 24 年 10 月	神戸市外国語大学 対照研究セミナー	対照研究セミナー編	49 頁～58 頁
北方中国語不完了体の調査モデル試案	単著	平成 25 年 2 月	『太田斎・古屋昭弘両教授還暦記念中国語学論集』好文出版	秋谷裕幸・山崎直樹・竹越孝・野原将揮 編	251 頁～260 頁
中国語の連体修飾節の構造と意味—いわゆる「内容節」を中心に	単著	平成 26 年 1 月	『日本語複文構文の研究』ひつじ書房	益岡隆志・大島資生 他編著	591 頁～615 頁
时体标记篇章用法的日汉对比	単著	平成 26 年 10 月	《语法研究和探索》(十七) 商务印书馆		263 頁～284 頁
異言語文化間における「非礼」：日本語と中国語間に見られる言語行為解釈の異同	単著	平成 27 年 3 月	『医療通訳・コーディネーターの育成：大学教育カリキュラムの可能性』	金川克子 編	83 頁～99 頁
その他					
学会展望(語学)	共著 現代語文法担当	平成 28 年 10 月	日本中国学会報 第 68 集	日本中国学会	62 頁～66 頁
<口頭発表・招待講演>					
时体标记篇章用法的日汉对比		平成 24 年 10 月 13 日	第 17 次現代汉语语法学术讨论会(中国・上海师范大学)		
日本語と中国語の連体節の構造と意味—いわゆる外の関係の内容節を中心に—		平成 24 年 10 月 28 日	日本中国語学会第 62 回全国大会(同志社大学)		
中国語の連体修飾節の構造と意味—日本語との対照を通して—		平成 25 年 4 月 21 日	第 33 回中日理論言語学研究会(同志社大学)		
汉语谓词性定语的类型特点：主要通过汉语和日语的对比		平成 25 年 6 月 8 日	第 21 回国際中国語語言学学会(台湾師範大學)		
《官话指南》里时体标记“了”的用法		平成 25 年 7 月 7 日	現代中国語の歴史的研究ワークショップ(琉球大学)		

特徴		
テンス・アスペクト標識の談話用法に反映される「視点」の日中差について	平成 25 年 10 月 20 日	国際シンポジウム「多言語における視点研究」(北京大学外国語学院)
漢日“故事性現在時”(narrative present)的异同与“视点”	平成 26 年 5 月 3 日	第 22 回国際中国語語言学学会 (University of Maryland)
時間表現に反映される視点の日中対照	平成 26 年 11 月 15 日	日本中国語学会第 64 回全国大会(大阪大学)、ワークショップ 1: 日本語と中国語における話し手の見え方—「視点」に関する日中対照研究
中国語の空間語彙“前/后(後)”と“上/下”の時間用法における対立	平成 27 年 6 月 28 日	対照研究セミナー(大学共同利用施設 UNITY)
「「視点」の違いから見るアスペクト形式選択の日中差—非限界動作動詞の場合—」レビュー	平成 28 年 6 月 19 日	第 4 回日中言語研究と日本語教育研究会(関西学院大学梅田キャンパス)
Conceptual Opposition between “FRONT/BACK” and “UP/DOWN” in Chinese SPACE-TIME Metaphors	平成 28 年 7 月 17 日	第 24 回国際中国語語言学学会(北京語言大学)
从“语言视点”的角度看日汉“词法性语态”	平成 28 年 10 月 21 日	第 17 次现代汉语语法学术讨论会(中華人民共和国 温州大学)
Ⅲ 学会等および社会における主な活動		
平成 7 年～現在	日本中国語学会 一般会員 (2012 年～関西支部評議員)	
平成 7 年～現在	日本語学会 一般会員	
平成 16 年～現在	日本中国学会 一般会員	
平成 16 年～現在	関西言語学会 一般会員	
平成 17 年～現在	日本認知言語学会 一般会員、研究発表申込に関する査読委員(平成 26 年～平成 27 年)	
平成 19 年～現在	『日中言語研究と日本語教育』 編集委員	
平成 19 年～現在	中国語教育学会 一般会員	
平成 19 年～現在	日中対照言語学会 関西地区常任理事	
平成 25 年～現在	國際中國語言學學會 (International Association of Chinese Linguistics) 一般会員	

